

研究テーマ

気仙沼で取れる美味しい物

5 2 1 2 S

テーマ設定の理由

多くのテーマ設定の理由は、気仙沼の海で取れる魚をどのようにして美味しく食べられるかということを知りたいからです。そして、気仙沼はフカヒレだけでは無いと言うことを、全国のみなさんに伝えて、震災で津波の被害を受けても生き残った魚たちや貝などを美味しくいただきたいのです。そして、それを全国の皆さんにぜひ食べてもらいたいと思ってこのテーマ設定しました。

研究内容 (1) 気仙沼の漁の実態

気仙沼は漁業が盛んだと言われていました。ですが、震災が起きてから漁業が落ち込んでしまいました。最近では、「気仙沼の海が復活した」と言われましたが本当は、震災前の3分の1くらいです。その気仙沼で僕は「リアスキッチン」というところに取材をしてきました。

(2) リアスキッチンの説明



僕が、これから紹介する「リアスキッチン」とは、気仙沼の「海の市」の中にあるお店です。リアスキッチンのメニューは、その日の朝気仙沼で獲れた魚や貝を使っています。気仙沼で取れる魚貝は、雲丹やカツオ、メカジキやサンマなどがあります。それに、昼にはランチメニューもあります。

(3) リアスキッチンのメニュー説明 1



この写真は、僕がリアスキッチンという所に行った時の写真です。これはメニューです。左上から「雲丹」「あわび」「フカヒレ」「特大サンマ」「赤

貝」「カツオ」です。雲丹は「うに」と読みます。「フカヒレ」は、東京では五千円くらいもします。だけど気仙沼は三千円くらいで食べれてそれに凄く美味しいですよ。

(4) リアスキッチンのメニュー
説明2

この写真はリアスキッチンのメニューの2つ目です。

海鮮丼と御重セットのメニューです

「海鮮丼」「ネギトロ丼」「旬のリアス丼(特上)」「季節の海の市井(極み)」

「ぶっかけ丼」が、海鮮丼です。御重セットは、「フカカツ重セット」「牛タン重セット」「フカヒレ姿煮穴子重セット」が御重セットです。



(5) リアスキッチンのメニューベスト5 (売れ行き)

- | | | |
|----|----------|-------|
| 1位 | 海鮮丼 | 1500円 |
| 2位 | カツオラーメン | 600円 |
| 3位 | 魚介ラーメン | 900円 |
| 4位 | スープカレー | 1280円 |
| 5位 | フカカツ重セット | 1580円 |

これは、リアスキッチンで1位を取ったメニューです。

これです→
(海鮮丼 1500円)





とっても美味しいそうですね
ぼくは1位を食べようと思ったのですが
値段が高くて食べれ無かったので、2位のメニューを食べました。左のカツオ節をラーメンに入れて食べると風味が出てすごく美味しかったですよ。これは、ぼくが食べた2位のカツオラーメンの写真です。

(6) 店長のこだわり・どういう思いで料理を提供しているのか 店長のこだわり

新鮮（朝気仙沼で取れた魚・貝を使っている）

旨さ（心を込めて料理を提供） 素早く（注文されてから素早く料理を提供）

これがリアスキッチンの定義だそうです。



どういう思いで料理を提供しているのか

せっかく来てくれたお客様だから「美味しい」と言わせる料理を作りたい。それから、この料理を食べてまた来たいと思える料理を提供したい。

(7) これから来る人に一言

このリアスキッチンで料理を食べて美味しいと思ったら今度は家族を連れてきて欲しいです。

それから今からリアスキッチンに来る人も、リアスキッチンに来てよかったと思うような料理を提供しますからぜひリアスキッチンに料理を食べに来てください。

(8) 今後の課題

1、気仙沼で取れた魚を食べてもらう工夫

気仙沼の魚は、放射線を浴びている魚が多くいる。だが、しっかりと検査をして「安全」と認めてもらえば食べても体には害はない。

それでも、「本当に安全なの？」という人たちがいる。

その人たちにも、「どのような事をしたら食べてもらえるのか」という事が今後の課題の一つ目です。

2、風評被害の問題

気仙沼は放射線をあびている。(除線はしている)

世の中では、「放射線」の言葉を聞いただけでも否定する人もいる。

そう言う人が「放射線はだめ」と言ってこれが風評ひがいになる。

このことが日本中、世界中に広まってしまうと気仙沼に来る人が減ってしまう。これは気仙沼にとって嫌な事であるのです。

でも、気仙沼には「竜の松」「潮吹き岩」「巨釜半造」などがあります。

それに観光客を呼び込むための取り組みもあります。震災に負けない姿も見せたいのです。この二つがこれからの気仙沼の課題です。

(9) 研究のまとめ

感想 僕は、この研究で色々と分かったことがあります。

1つ目は、僕たちが住んでいる気仙沼は僕が思っていたよりも水産業が盛んだということです。そして、気仙沼で取れた魚や貝を美味しく食べられる所が有るのです。僕は、リアスキッチンという所に行きましたが、ここも気仙沼で取れた魚や貝を美味しく食べられました。

2つ目は、震災で被災をしても、負けないで前向きにがんばっている事です。僕の家は、被災は無かったですが、海沿いの方では家が流されたり壊れていたりします。それにお店だって壊されています、けどめげずに美味しい料理を食べて貰おうと頑張っている所に心が打たれました。

そして、仕事をしているひとは、すごく生き生き・ニコニコしていました。だから僕も、めげずに頑張ろうと思いました。今までも・これからも！！

頑張れ日本！頑張れ宮城！頑張れ気仙沼！